

前橋赤十字病院治験審査委員会 会議の概要

【開催日時】 令和7年1月27日（月） 16：30～17：30

【開催場所】 前橋赤十字病院 2階 小会議室5

【出席委員名】 小林敦 有坂浩一郎 庭前野菊 松井敦 関根彰子
高橋佑介 友野正章

【審議事項】

1. アッヴィ合同会社の依頼による

高安動脈炎患者を対象としたウパダンチニブの第Ⅲ相試験
当該治験薬に関する安全性情報について、治験薬概要書の改訂について、治験を継続して行うことの妥当性を審議し、承認された。

2. ノボ ノルディスクファーマ株式会社の依頼による

動脈硬化性心血管疾患、慢性腎臓病、全身性炎症を有する患者を対象とした
心血管アウトカムに対する ziltivekimab とプラセボと比較検討する試験
当該治験薬に関する安全性情報について治験を継続して行うことの妥当性を審議し、承認された。

3. バイエル薬品株式会社の依頼による

急性非心原塞栓性虚血性脳卒中又は高リスク TIA (一過性脳虚血発作) 発症後の 18 歳以上の男性又は女性を対象に経口 FXIa 阻害薬 asundexian(BAY2433334) の虚血性脳卒中発症抑制効果を検討する多施設共同、国際共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間比較、イベント主導型第Ⅲ相試験
当該治験薬に関する安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性を審議し、承認された。
また、治験実施計画書別紙 2 の改訂の報告がされた。

4. アストラゼネカ株式会社の依頼による

酸素投与が必要なウイルス性肺感染症による入院患者を対象として
Tozorakimab (MEDI3506) の有効性及び安全性を評価する第 III 相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、並行群間比較、プラセボ対照試験 (TILIA 試験)
当該治験薬に関する安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性を審議し、承認された。

5. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による

急性期虚血性脳卒中又は高リスク一過性脳虚血発作後の脳卒中の再発抑制を目的とした経口第 X I a 因子阻害剤 M i l v e x i a n の有効性及び安全性を評価する第 3 相、ランダム化、二重盲検、並行群間、プラセボ対照試験
当該治験薬に関する安全性情報について、被験者への提供資料追加について、治験を継続して行うことの妥当性を審議し、承認された。

6. EAファーマ株式会社の依頼による
AJG555 の 1 歳児慢性便秘症患者を対象とした一般臨床試験
治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性を審議し、承認された。
7. ICON クリニカルリサーチ合同会社（治験国内管理人）の依頼による
非扁平上皮 NSCLC 患者を対象とした ABP234 の第Ⅲ相試験
キイトルーダの添付文書改訂について、治験を継続して行うことの妥当性を審議し、承認された。